

通級指導教室について



「通級による指導」とは

「通級による指導」とは、小・中学校等の通常の学級に在籍する障害のある児童生徒のうち、主として各教科等の指導を通常の学級で行いながら、当該児童生徒の障害に応じた特別の指導が必要とされる児童生徒に対し、自立活動を中心とする学習を特別の場（通級指導教室）で行う教育形態のことです。



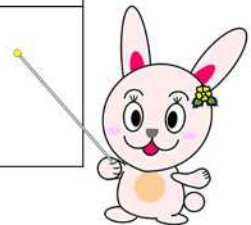
3

さいたま市に設置されている通級指導教室

難聴・言語障害通級指導教室
(ことばの教室)

発達障害・情緒障害通級指導教室
(かがやき教室・はばたき教室)

肢体不自由通級指導教室
(からだの教室)



4

難聴・言語障害通級指導教室(ことばの教室)



発音に誤りのある子

- 特定の発音が別の音に置き換わっている。
例) すいか→すいた ケーキ→チューチ ごはん→どはん はさみ→はたみ
ぞう→どう ラッパ→ダッパ
- 口角(口の端)の片側を横に引いて話することがある。
例) キリギリス しんぶんし
- 話し言葉全体が不明瞭で聞き取りにくいことがある。
- 鼻声で話することがある。
- 口蓋裂や構音器官のまひ等により、発音が不明瞭である。



- 習慣化している誤りの状態を改善し、正しい発音ができるようにする。
- コミュニケーションの力を育てる。

5

難聴・言語障害通級指導教室(ことばの教室)

吃音のある子



- ・始めの音を繰り返すことがある。
例)「あ、あ、あ、ありがとう」
- ・始めの音を引きのばすことがある。
例)「あーりがとう」
- ・始めの音がつまって出にくい。
例)「……ありがとう」



- ・楽に読んだり話したりできるようにする。
- ・話すことへの自信を育てる。
- ・コミュニケーションの力を育てる。
- ・吃音について学ぶ。

難聴のある子



- ・補聴器や人工内耳を付けている。
- ・語彙が少なかったり、助詞が正しく使えなかったりする。
- ・発音に誤りがあったり、不明瞭だったりする。



- ・補聴器や人工内耳を活用して、聞き取りの力を育てる。
- ・基礎的な言語力を育てる。
- ・コミュニケーションの力を育てる。
- ・難聴について学ぶ。

6

難聴・言語障害通級指導教室設置校(ことばの教室)

小学校	高砂小学校	仲本小学校
	野田小学校	大宮南小学校
	日進小学校	指扇小学校
	与野本町小学校	岩槻小学校
中学校	大宮南中学校	

令和7年4月現在

7

発達障害・情緒障害通級指導教室(かがやき教室・はばたき教室)



つい、カッとなってトラブルになっちゃう…

集中したいのに、何だか落ち着かない…

漢字が苦手。上手に書きたいな…

音読に時間がかかっちゃう…



注意集中の仕方や、感情のコントロール、集団参加やコミュニケーション等、
実態に合わせた学習を行います。
本人の力を伸ばすとともに、自分の学びやすい方法や環境に気づき、工夫したり、
必要な支援を自ら求めたりする力を養います。

8

発達障害・情緒障害通級指導教室設置校 (小学校：かがやき教室、中学校：はばたき教室)

小学校	谷田小学校	仲本小学校	南浦和小学校	岸町小学校	土合小学校	大久保小学校
	大東小学校	道祖土小学校	大牧小学校	中島小学校	芝原小学校	常盤北小学校
	大宮北小学校	桜木小学校	日進北小学校	植竹小学校	大砂土小学校	見沼小学校
	馬宮東小学校	植水小学校	芝川小学校	島小学校	東宮下小学校	春野小学校
	与野本町小学校	大戸小学校	与野南小学校	太田小学校	城北小学校	城南小学校
	辻南小学校	美園小学校				
中学校	本太中学校	白幡中学校	大宮東中学校	桜木中学校	大宮西中学校	土呂中学校
	与野西中学校	岩槻中学校	美園南中学校			

令和7年4月現在

9

肢体不自由指導教室(からだの教室)

肢体不自由とは、病気やけがにより身体の動き等が損なわれ、補装具を使用しても、歩行や筆記などの日常生活動作が困難な状態です。



衣服の着脱に時間がかかる…

どうしたら体育の授業で思い切り活動できるかな…

みんなと一緒に行事に参加するためには、どうしたらいいかな。

一人でできることを増やしたい。どんな工夫ができるかな…



自分自身の障害の状態を理解し、それを改善・克服する意欲を高める指導を行います。代替手段の検討や、補助具の活用法を身に付ける指導、授業や行事への参加の仕方を検討します。

10

肢体不自由通級指導教室設置校（からだの教室）

さいたま市立さくら草特別支援学校

令和7年4月現在

※からだの教室では、通級指導教室に通級する他に、通級担当者が在籍校に出向く「訪問による指導」を行っています。

通級指導教室リーフレット



詳細はこちらの
リーフレットをご活用
ください。



通級による指導 申し込みの流れ

①

学校生活や家庭において、気になる状況がある場合には…

②

担任
特別支援教育コーディネーター
スクールカウンセラー等

学校と保護者と相談を行い、お子様の
気になる状況や通級の希望を伝えます。

③

校内で支援方法を検討し、まずは、校内での
改善を目指します。

④

校内支援を踏まえて、学校と保護者が通級の
希望について検討します。

⑤

提出

学校から教育委員会へ通級希望の申請を
します。

⑥

調査
就学支援委員会

調査や就学支援委員会を経て、通級開始
となります。